

平成 16 年度高知市当初予算
-「高知型地域再生予算」-
-「暮らしゆたかに」,「暮らしいきいき」,「暮らしあんしん」-

1 基本的な考え方

岡崎市政 1年目の当初予算として,これまでのハードからソフトへ,大規模事業から生活密着型事業への転換を行いながら,「こころ豊かな幸せ都市・高知」の実現を目指し,暮らしゆたかに」,「暮らしいきいき」,「暮らしあんしん」をテーマとして予算編成に取り組みました。

平成 16 年度を計画期間の初年度とする第 2 次実施計画や,平成 17 年 1 月 1 日に迫った鏡村・土佐山村との合併に向けた新市まちづくり計画との整合性を図るとともに,施設整備計画の見直しを行い,緊急性等の優先順位をつけながら,後年度の公債費負担等も勘案して各年度の事業量の平準化を図りました。

平成 16 年度予算は,至上命題である財政健全化に取り組むと共に,「雇用・産業活性化」,「健康福祉」,「教育」,「環境」,「防災」に重点的に予算を配分し,生活密着型公共事業の区画整理事業等に最優先で事業費を確保するなど,「高知型地域再生予算」として編成いたしました。

2 財政健全化への取り組み

計画期間を平成 16 年度から 18 年度までの 3 年間とする高知市新財政健全化計画基本方針を策定いたしました。期間中の財源不足額を 182 億円と推計し,財源確保と歳入規模に応じた財政運営」,「徹底的な行政改革の遂行」,「公共サービスのゼロベースからの見直し」,「財政情報の開示」を基本に,市税等の徴収率向上,人件費や事務事業の見直しによる歳出削減,民間委託・民営化等による行政のスリム化などを進めることとしています。

平成 16 年度中の見直し事業数については,84 項目で,15 億 3,600 万円(一般財源 12 億 500 万円)の削減額となりました。今後,平成 17 年度以降に向けても三位一体の改革によりさらに厳しい財政状況が見込まれるため,財政問題検討懇話会のご意見等も踏まえまして,さらに具体的な取組を検討し,16 年 4 月より再度事務事業のゼロベースからの見直し作業に取り組みます。

(参考)

区分	事業見直し数	削減額
平成 12 年度	9 9 項目	9 億円
平成 13 年度	8 6 項目	5 億 5 8 百万円
平成 14 年度	1 5 3 項目	1 2 億 1 9 百万円
平成 15 年度	8 5 項目	1 3 億 6 5 百万円
平成 16 年度	8 4 項目	1 5 億 3 6 百万円

3 平成 16 年度高知市一般会計当初予算規模

平成 16 年度高知市一般会計当初予算は,財政健全化に向け,単独の投資的経費や物件費等の管理的経費については削減を図りましたが,生活保護費や,公債費等の義務的経費の増加,また,県市統合病院の整備費に 13 億円余りを計上したことにより,一般会計当初予算規模としましては,1,380 億円で対前年当初比 6.8 パーセントの増となり,特殊要素である減税補てん債の借換債(62 億円)を除いた実質的な伸び率では 2.8 パーセントの増となりました。

三位一体の改革による地方交付税の減収等に伴う財源対策としましては,事務事業見直しによる歳出削減,新たに創設された地域再生事業債の活用や行財政改革により将来の財政負担の軽減が見込まれる範囲内で発行できる財政健全化債(25 億円)の発行,また基金繰入(約 20 億円)により対応いたしました。

4 主な重点施策（新規事業）

元気とにぎわいのまちづくり】(雇用・産業活性化)

・雇用拡大

新緊急雇用（基金事業）	207,000(149人)
市単独事業	83,000(44人)
・雇用支援	106,000

・雇用支援

若者就職応援セミナー	インターンシップモデル事業
産業活性化融資制度の拡充	

・産業振興

空き店舗活用支援、 ごうちオリジナル産業推進、 竹材利用促進緊急対策

・観光振興

よさこい祭り(全国大会, 甲子園, 冬の舞)	龍馬の生まれたまち記念館
新選組 龍馬推進	スポーツキャンプ誘致

街路市活性化推進・新土曜市振興

9,500

『やすらぎのまちづくり】(健康福祉)

ファミリー・サポート・センター開設	8,000
児童虐待予防対策推進	1,000
不妊治療費助成	10,170
乳がんマンモグラフィー検診	24,786
小規模ケア施設整備補助	2,143
障害児支援事業(放課後児童対策)	6,000
おおなろ園療育棟整備	34,500
高知医療センター 整備推進	1,316,935
健康福祉計画(高齢者・障害者・子育て支援)	5,823

元気な土佐っ子が育つまちづくり】(教育)

構造改革特区による外国語教育推進	31,000
30人学級への取組	
森林環境教育推進	3,600
商業高校教育支援(情報処理, 視聴覚教室)	6,700
青年センター・教育研究所複合施設整備	830,000(合併特例債)
心のふれあい支援教室新設	5,000

資源循環型のまちづくり】(環境)

最終処分場環境対策整備	95,000
エコパーク宇賀整備	221,000(合併特例債)
魚腸骨処理施設整備	36,583

安全・安心なまちづくり】(防災)

震災対策 H15 : 947,900千円 H16 : 1,261,343千円(33.1%増)

・津波防災対策

10,000

・住宅耐震診断調査

木造住宅耐震診断員派遣, 密集住宅市街地耐震安全性調査 31,000

都市計画基礎調査(旭駅周辺地区整備構想) 17,012

・学校耐震対策(小中学校大規模改造・耐震補強) 697,310

市立保育所耐震補強 8,000

総合防災情報システム整備 60,000

災害情報通知システム整備 248,000(合併特例債)

五台山分団屯所建替 40,000

・浸水対策 967,051

・区画整理事業 8,559,725